

# うららか

## 晴れのち雷雨 えがお つながったよ！地区運動会

コロナ禍で4年ぶりの開催となった本楯地区運動会。台風の影響で強風が吹き、気候も変わり易い肌寒い日でしたが、開催決行となりました。防寒対策をしっかりと鳥海小学校グラウンドへ移動。縮小版での開催となった本大会でしたが、子供達の気迫が伝わる競技や地域でつなげる貯蓄リレーなど応援する皆さんとの表情にも力が入ります。更に、この日のためにご利用者の皆さんと準備してきた魚釣り競争に参加してきました。風が強く、あちこちに魚が飛ばされそうになりながら皆さん真剣勝負で釣り上げて、参加賞のお菓子やジュースを受け取り、笑顔の運動会となりました。その後、雷雨で見えなく終了となっていましたが、帰りの道中では、「もしぇっけの～。」と会話に花が咲きました。短い時間ではありましたが、久しぶりに地域の皆さんと交流出来ましたし、参加出来て良かったです。企画運営にご尽力下さった地域の皆さんも大変お疲れ様でした。

(伊藤 由紀)

手作りの魚つり競争

子供達も全力疾走！頑張ったのぉ！

強風、晴れのち雷雨。  
変わり易い天候で  
毛布に包まって  
応援です。

この後、間もなくして雷雨になりました。

多くのお気遣いありがとうございました。

六歳とばかり

句  
今が

ゴトヤのチカラ

今回は7月に旬を迎えるゴーヤの魅力を紹介します。

ドやアジアなどでは、血糖値を下げる民間療法としても使われてきたそうです。

地域の有志の皆様より  
花壇のお手入れをして  
頂きました。  
いつもありがとうございます。



令和5年度  
方針発表

ココローっに  
がんばりますっ！



キレイにてきたの！  
あじさい作り

小さな花びらをはり付けて  
カラフルなあじさいの完成です



あじさい棟の花壇に  
頂いた苗を植えまし

- ・地域のM様より、夏の花々の苗を沢山頂きました。
- ・通所ご利用のT様より、大根を沢山頂きました。
- ・うららの昼食で美味しく頂きました。
- ・入所中のH様ご家族より、折りたたんだ新聞を頂きました。



苦味を和らげ、美味しく食べる方法

- ①油を使った調理をする。
  - ②経節と一緒に調理をする。
  - ③塩揉みをしてさつと茹てる。

- ・**ビタミンC** 肌などのコラーゲン生成に欠かせない成分です。(ストレスや飲酒、喫煙などによってビタミンCの必要量が増加します。)
- ・**葉酸** 不足すると貧血になりやすくなったり、動脈硬化に関連する数値が高くなります。
- ・**カリウム** 体内的ナトリウムを排出する働きがあり、高血圧の予防やむくみ予防に働きます。

**・カリウム** 体内的ナトリウムを排出する働きがあり、高血圧の予防やむくみ予防に働きます。また、ゴーヤには血糖降下作用があるという報告が多くあります。更に脂質代謝改善効果や抗ウイルス作用、抗腫瘍作用等の働きも期待出来るそうです。

管理榮養士

寒藤影

うららの専門職を聞いてみよ。

第  
27  
回

歯科衛生士 本間 千春さん

## 歯科衛生士の役割について

老健施設では誤嚥性肺炎の予防や、食事に欠かせない口腔機能の維持を目的として、口腔衛生の管理体制を整備し、利用者の状態に応じたケアを提供することが求められています。

そのため月に一度、協力歯科医がうらら、ほなみを訪問し、口腔内の診察を行っています。歯科衛生士は歯科医の指示の元、介護職員に対して口腔衛生に係る技術的な助言や指導を実施へ、銀翠庵寺に努め取り組みます。

や 手を洗ひ 加油 洗ふる事も必要  
ています。下記のような口腔体操も  
機能維持に効果的ですよ。誤嚥や  
感染症を予防していくまでも美味しく食事を楽しみたいですね。



8 ジを動かすあの言葉

vol  
柔

理學療法士

池田 麻央さん



4月から通所業務が始まり、満足頂けるリハビリが提供出来ているか不安がありました。そんな時に「あんたがらりハビリしてもらうなが一番良さげ、こ来てんなんよ。」と声をかけて頂きました。思いを言葉にして伝えて下さったことが嬉しく、自分のリハビリに自信を持つことが出来た言葉でした。今後もお一人おひとりに喜んで頂けるリハビリを提供していきたいと思います。

◆お問い合わせ◆上田診療所村上

TEL  
0234(27)3307

医療法人宏友会 職員募集しています。

○応募資格：資格取得予定者歓迎！介護職員は未経験、無資格の方歓迎／実務者研修等費用支援致します。

**作業療法士・社会福祉士・支援相談員・運転手**  
※パート等短時間勤務についてご相談に応じます。

○募集職種：介護職員、看護師（准看護師可）、理学療法士、  
社会福祉士、精神保健福祉士、社会工作士、臨床検査技師

を喜びあいましょう！（岸高之）

今後、通所ではトルトを活用し利用者の皆様のリハビリへのやる気や頑張る姿を応援し、支えていきます。みんなで改善

される」とてどこの部位を改善すべきか、どんな運動やリハビリが必要かが理解しやすくなります。

今年度から新たな取り組みとして、AI歩行解析ツール「ルート」を導入しました。「利用者の歩容をタブレットで撮影し、AIで解析。評価結果を客観的に確認することが出来ます。歩行解析ソフトを使うと、AIによる評価のためバラツキがなく、また見える化、点数化



**クイズ** ホタルは何匹？(答えは次頁。)

# ほくぶ通信

今年も気をつけよう！

## 早め早めの熱中症対策

熱中症とは、高温の環境に長時間いることで、体温調節機能が乱れてしまい、体内に熱がこもったり、急激に汗をかくことで体内の水分や塩分が奪われ、その影響で現れる頭痛・吐き気・意識障害などの症状です。

## これから特に注意が必要な時期

・梅雨の晴れ間は蒸し暑くなります。

・梅雨明け後は気温が高い日が続きます。梅雨で気温が下がったことで、まだ体が暑さに慣れず、熱中症が急増しやすいです。

・夏の時期に涼しい環境で過ごしていると暑さに慣れた体に戻ってしまう場合があります。帰省や移動などの疲れも影響しますので注意が必要です。

お盆明け 梅雨明け 梅雨の晴れ間

お問い合わせ  
こちらへ

**担当**  
**ほくぶ**  
佐藤 ◇ 岸 ◇ 渕田

TEL(28)2002

編集後記

(参考文献：日本気象協会「熱中症ゼロへ2023」)

暑熱順化とは体が暑さに慣れること。

数日から2週間程度かかりますが、暑さに慣れると体の熱をうまく外に逃せるようになります。熱中症対策には、この暑熱順化も有効です。

## 【暑熱順化による体の変化】



適度な運動や入浴（湯船に入る）など普段からひと汗かくことで体が暑さに慣れ手助けをします。また、掃除機をかけるなど少し負荷のある家事をすることも良いと思います。

気温が上がり始める7月上旬頃から、暑さに備えていきましょう。

（参考文献：日本気象協会「熱中症ゼロへ2023」）

# ほなみ Diary

今年もほなみでは色々な野菜や花を植えて育てています。

天気の良い日は、日焼け対策をしながら、畑に出て草むしりや

日々の成長を楽しんでいます。先日は玉ねぎの収穫を行い、ベランダに掛ける作業を行いました。

こうすつどの苦笑抜け甘くて、いあんべなんだ」とおしゃべりしながら

紐で縛り、「何の料理作り

つて？」と今からあれこれ考えてその時が来るのを楽しみにしています。

（高橋典子）

今年度に入り、春子に感染されフットサルをするに。10分試合をするだけで息は上り、汗が滴り顔は茹で鶏状態。それでもチームでボールを追いかけ、シュートが決まるヒタツで喜びを分かち合うことが、今では楽しみの一つとなっています。皆さんもぜひ、生活の中にスポーツを中心共に健康的な毎日を送りたいですね。



甘めぐなつといちゃ～